2027年1月9日・16日
2月13日・27日（全4回）
いずれも土曜日
午後1時30分～3時30分

申込締切 **12月15日**（火）必着

県博セミナー

昭和100年とかながわ

令和8（2026）年は、昭和元（1926）年から数えて100年の節目にあたります。関東大震災からの復興、度重なる戦争と戦後の混乱、高度経済成長による急速な発展など、この100年に大きく変化した社会や人々の暮らしについて、4つのテーマ・視点から俯瞰的に振り返り、激動の時代を体感します。

歴史
鉄道
くらし
建築

第1回 1/9（土）「かながわの昭和100年（仮）」
大西 比呂志氏（フェリス女学院大学 名誉教授）

第2回 1/16（土）「昭和100年とかながわの鉄道（仮）」
岡田 直氏（地理・歴史研究家）

第3回 2/13（土）「昭和のくらしはこんなだった
―“昭和のくらし博物館”にみる昭和30年代（仮）」
小林 こずえ氏（昭和のくらし博物館 学芸員）

第4回 2/27（土）「昭和100年と近現代建築（仮）」
松隈 洋氏（神奈川大学 教授）

［会場］　神奈川県立歴史博物館 講堂

［受講料］　各回 1,000円

［定員］　各回 60名（申込み多数の場合は抽選）

※全4回の講座です。すべて参加されることで理解が深まる内容ですが、1回ごとのお申込みも受け付けます。

申込方法は裏面をご覧ください。

神奈川県立歴史博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

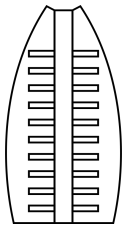


講座内容詳細

第１回

1/9（土）

かながわの昭和100年（仮）



講　師

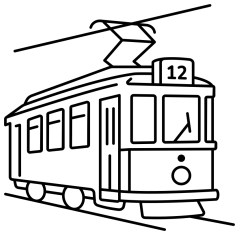
大西 比呂志 氏
フェリス女学院大学
名誉教授

関東大震災からの復興、長い戦争と戦後の混乱、高度経済成長など、かながわが歩んだ激動の100年を概観します。

第２回

1/16（土）

昭和100年とかながわの鉄道（仮）



講　師

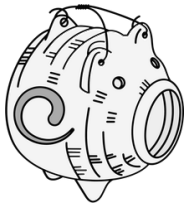
岡田 直 氏
地理・歴史研究家
元 横浜都市発展記念館

昭和期から現在までの神奈川県域における鉄道網整備の過程を跡づけ、かながわの都市化を支えた鉄道の役割を考えます。

第３回

2/13（土）

昭和のくらしはこんなだった “昭和のくらし博物館”にみる昭和30年代（仮）



講　師

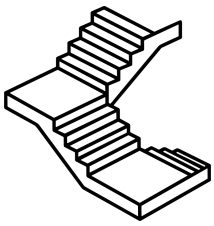
小林 こずえ 氏
昭和のくらし博物館
学芸員

昭和26年に建った木造の庶民住宅をまるごと保存している「昭和のくらし博物館」の道具より、昭和の時代を読み解きます。

第４回

2/27（土）

昭和100年と近現代建築（仮）



講　師

松隈 洋 氏
神奈川大学 教授

神奈川県立図書館・音楽堂をはじめとする神奈川県内の昭和期以降に竣工した近現代建築の特徴などについて解説します。

応募方法

神奈川県立歴史博物館のホームページ（https://ch.kanagawa-museum.jp/events）「催し物案内」→「県博セミナー」内の「申込みフォーム」より応募、または「往復はがき」に講座名、開催日、代表者の郵便番号・住所、参加者全員の氏名（ふりがな）、代表者の電話番号を明記の上、下記の住所にお送りください。
※単回の参加をご希望の場合は、「申込みフォーム」の備考欄または「往復はがき」に「ご希望の日にちと演題名」をご記載ください。

〒231-0006　横浜市中区南仲通5-60　神奈川県立歴史博物館　企画普及課
問合せ　電話：045-201-0926（代）9:00～17:45（月曜休み）